

# 一般社団法人 おおさき青年会議所

## 2023 年度 青少年育成委員会 基本方針

青少年育成委員会 委員長 村田恭輔

### 1. 基本方針

子供たちを取り巻く環境は急速に変化し、感染症拡大、情報テクノロジーの飛躍的な発展により、情報から学び取る疑似体験や感覚体験の機会が我々世代より多くなっています。一方で近年 Society5.0 の推進や世界的な STEAM 教育の強化に代表されるように社会から求められる人材像が変化し、これからの子供たちは座学による知識と実体験の分野横断的な教養を基盤とし、体験の中で課題を見つけ、解決方法を創造、実現できる人財となる必要があります。

まずは、子供たちの未来に対して責任のある我々、親や大人が現在の子供についての知識を持った人財へ成長するために、子供たちを取り巻く環境変化について学習する機会を提供することで、改めて責任を自覚するとともに、取り巻く環境変化への知識を深めます。そして、我々が時代の変化に即して子供たちを導くことができる人財へ成長するために、学び得た知識を実際にアウトプットする機会を提供することで、子供たちを取り巻く環境の変化に対する知識の定着を図り、子供たちを導くことができる行動力を向上させます。さらに、子供たちが多角的知見で社会課題を見つけ、解決し、新しい社会を創造できる人財となるために、感染症拡大に伴い疑似体験、感覚体験の機会が増加傾向にある子供たちに直接体験の機会を提供することで、価値を見つけ、生み出す感性と好奇心を深めます。また、子供たちが他者の立場でも物事を考えられる人財へと成長するために、初対面の他者との集団活動を通して子供たちが他者の価値観に触れることで、感染症予防対策でコミュニティ生活圏外の他者との関係が築きにくくなった子供たちの共感力を向上させます。

我々の運動、活動を通して地域の大人が子供たちの現在とこの先の未来について真摯に向き合う人財となり、子供一人ひとりの知の創造性を育み、成長の一助となることが、これからの時代に求められる人財を育成できる、明るい豊かな地域の実現へとつながります。

## 2. 事業計画

### (1) 地域の未来を創造する事業の実施

#### 【目的】

- ① 現在の子供についての知識を持った人財へ成長する
- ② 時代の変化に即して子供たちを導くことができる人財へ成長する

#### 【手段・方法】

- ① 子供たちを取り巻く環境変化について学習する機会を提供する
- ② 学び得た知識を実際にアウトプットする機会を提供する

### (2) 子供たちの未来を創造する事業の実施

#### 【目的】

- ① 子供たちが多角的知見で社会課題を見つけ、解決し、新しい社会を創造できる人財となる
- ② 子供たちが他者の立場でも物事を考えられる人財へと成長する

#### 【手段・方法】

- ① 直接体験の機会を提供する
- ② 子供たちが他者の価値観に触れる機会を提供する

### (3) 例会主管（3月、7月）

#### 【目的】

- ① 現在の子供についての知識を持った人財へ成長する
- ② 時代の変化に即して子供たちを導くことができる人財へ成長する
- ③ 子供たちが多角的知見で社会課題を見つけ、解決し、新しい社会を創造できる人財となる
- ④ 子供たちが他者の立場でも物事を考えられる人財へと成長する

#### 【手段・方法】

- ① 子供たちを取り巻く環境変化について学習する機会を提供する
- ② 学び得た知識を実際にアウトプットする機会を提供する
- ③ 直接体験の機会を提供する
- ④ 子供たちが他者の価値観に触れる機会を提供する